

関係各位

公益社団法人 滋賀県看護協会
会長 廣原 恵子

公印
省略

地域での医療的ケア児等への看護の基本講座の開催について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会事業の運営に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、小児等も含む全世代型の地域包括ケアシステムの推進が求められる中、障害を持つ子どもに関わる看護職員には、多様な在宅療養児を支える役割を求められることが多くなっています。

そこで、障害を持つ小児の健康管理について知っていただく研修会を下記のとおり開催することとしました。

皆さまにはお忙しい日々かと思いますが、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、資料の準備などの関係もありますので、別紙「申込書」により下記期日までにFAXまたはメールにて申し込みをしていただきますようよろしくお願いいたします。

記

☆ 研修会は、3日間予定しています。可能なら3日間、無理でしたら1日単位でも参加可能です

地域での医療的ケア児等への看護の基本講座 Part I Part II

テーマ (仮称)子どもの健康管理、小児看護倫理、リカバリーの理論を基盤とした
保護者とのかかわり方、医療安全の考え方を学ぼう！

講師 谷口 由紀子 氏 淑徳大学看護栄養学部 地域看護学領域 助教

谷口先生は、訪問看護ステーションの管理者、千葉県障害者自立支援協議会療育支援専門部会の委員として、地域で活躍された後、大学での研究の中で「小児等在宅医療連携拠点事業」を展開されると共に、の事業専任者として、重症心身障害児を含む医療的ケアが必要な子どもと家族が、地域で安心安全に暮らせるよう事業計画を立案され、県内全域で事業を展開されるなど、小児への訪問看護に造詣の深い講師です。

日 時 Part I 2019年6月2日(日) 10:00～16:00
Part II 2019年7月7日(日) 10:00～16:00

地域での医療的ケア児等への看護の基本講座 Part III 技術編

テーマ ～(仮題)子どもが元気になる在宅ケア～

講師 梶原 厚子 氏 株式会社スペースなる 代表取締役

梶原先生は、「スペースなる」を創業され、ご活躍されています。先生のHPに次のように思いを記載されています。「小さな葉」でも集まれば「なんとかなる」が社名の由来でございます。「なるにちよっと寄ってみようかな」と、ご利用者がそんなお気持ちになる会社運営を心がけて参ります。地域の方々の力をお借りして、病気や障害、制度や年齢などに関係なく、困っている人も困っていない人も一緒に巻き込まれ、地域が一本の大きな樹木になるようなインクルーシブケアを目指し、これなら「育てられる」「暮らせる」という在宅地域支援を展開し「見失わない地域づくり」に貢献します。大好きなスタッフと共に葉っぱが集まる木になっていくことができれば幸いです

日 時 Part III 2019年8月18日(日) 10:00～16:00

会 場 公益社団法人 滋賀県看護協会 滋賀県草津市大路二丁目11番51号
(駐車場はありませんので、公共交通機関などご利用ください)

対 象 病院・診療所、訪問看護ステーション、保育園・幼稚園、福祉事業所、教育関係機関等にて小児への支援を行っている看護職(養護教諭を含む)等

参加費 無料

申し込み方法 別紙申込書又は滋賀県看護協会ホームページからWEB・QRコードより申込

送付先 公益社団法人滋賀県看護協会 訪問看護支援センター

FAX 077-562-8998

E-mail :svn-shien@shiga-kango.jp

<http://shiga-kango.jp/publics/index/533/>



※看護協会の方は、受講履歴を登録しますので、「会員証」をご持参下さい。また、申込時に、県会員

締め切り 2019年5月24日(金)

問い合わせ先 公益社団法人滋賀県看護協会 訪問看護支援センター
〒525-0032 草津市大路二丁目11番51号
TEL:077-564-6468 / FAX:077-562-8998
E-mail:svn-shien@shiga-kango.jp